

Team Earth Hero すぎなみ

～みんなで取り組む気候変動アクション～

DAY3 DAY2で見つけた変化や課題から、気候変動について
自分たちにできることや社会全体で取り組む仕組みを考えよう！

令和8年8月29日（土曜日） 14:00～17:00



岸本聡子

杉並区長

ごあいさつ





本日の

ゴールと進め方

プログラム

今日

DAY 1

令和8年8月1日(土)
14:00～17:00

気候変動の現状
や対策について
学び、未来の杉
並のまちを思い描
いてみよう！

DAY 2

令和8年8月15日(土)
8:30～11:30

まちをフィールドワー
クして、気候変動の
影響による身近な変
化や課題を見つけよ
う！

DAY 3

令和8年8月29日(土)
14:00～17:00

DAY2で見つけた変化や
課題から、気候変動対
策について自分たちで
できることや社会全体
で取り組む仕組みを考
えよう！

本日の進め方

- 14:00 開会あいさつ 杉並区長 岸本 聡子
- 14:05 本日のゴールと進め方・前回の振り返り みんなの進路委員会 谷村 一成
自己紹介・アイスブレイク
- 14:20 パネルディスカッション(25分) 大学生が考える「気候変動に強いまち」
- 14:45 意見交換(質疑応答タイム15分)
- 15:00 脱炭素ロードマップについて 温暖化対策担当課長 重田 拓郎
- 15:15 休憩(10分)
- 15:25 グループワーク(50分)
- 16:15 全体共有(25分)
- 16:40 今日の振り返り・修了式
- 16:50 閉会あいさつ 環境部長 森 令子
- 16:55 集合写真・アンケート
- 17:00 終了

本日のゴール

- ▶ 地域で活動している先輩たちから学ぼう！
- ▶ DAY2で話し合った内容を基に、学校や地域でできること、みんなが参加したくなる仕組みやプロジェクトを考えよう！

グラウンドルール・お約束 【前回のおさらい】

お約束

- 相手に体を向けて話を聞き、うなずきや表情なども含めてコミュニケーションをとろう。
- お互いの意見を認め合おう。
- みんなで協力して話し合おう。



企画運営メンバー
が考えました！

ポイント

- 自分から話すことを意識し、考えたことは口にしよう。
- 話しやすい雰囲気になるよう、出た意見にリアクションするなど心がけよう。

▶ 気候変動の影響がありそうな場所を見つけよう



【前回のおさらい】

▶ 日頃活動している環境団体や企業から学ぼう



雨、そして杉並～敵から恵へ～
善福寺川を里川にカエル会 渡辺 剛弘さん



熱中症に気をつけて
大塚製薬株式会社 早渕 晶子さん

【前回のおさらい】

▶ DAY3で考えたいテーマを考えよう

フィールドワークや、講演を踏まえて、
**見つけたことや気になった理由、
このままだと困ることについて
意見を出し合おう！**

付箋に意見を
書きながら、
模造紙に貼って
チームで意見交換
しましょう！

見つけたことや気になった理由、
このままだと困ることについて意見を出し合おう！

付箋に意見を書いて
模造紙に貼って
チームで意見交換しよう！

Step ① 見つけたこと
暑かった場所、涼しかった場所、
気になった場所など

Step ② なぜ気になる？このままだと何が困る？
木陰が少ない、熱中症が増えそう、川が増水しそう、
洪水が心配など

**Step ③ 第3回で考えたい
テーマを選ぶ**
暑さ、洪水、生き物など



発表タイム！

今回は **前には出ず**、その場で

- 1 フィールドワークで気づいたこと
- 2 このままだと何が困るのか
- 3 第3回で考えたいテーマ
→ なんでそのテーマにしたのか、理由も発表をお願いします。
(例：～という理由でこのテーマにしました)
を **1分以内** で教えてください！

はじめに 自己紹介をしよう!



今回は口頭で、
1人30秒で、以下の3つを順番に紹介しよう!

- 1 呼ばれたい名前
- 2 学年
- 3 今日楽しみにしていること



以心伝心ゲーム

≡ ルール ≡

①

お題に対して答えを想像し、
チームで一致した答えを目指します

②

話し合いはせず、「**せーの**」の合図で
チームメンバー同時に回答を言います

③

全員一致していたら**成功**です！



お題：卵焼き

甘い？



しょっぱい？

or

遊園地の アトラクションといえは？



夏祭りの屋台といえは？



パネルディスカッション

杉並で気候変動に立ち向かう大学生たちに聞く！

＼ 地域からはじまる、私たちのアクション ／

1



なかがわ あおい

中川 碧 さん

高円寺フードロスゼロ
代表



食べものをムダにしない
まちづくりに挑戦！

2



おがわ ゆり

小川 友里 さん

グリーンバード
杉並チーム



まちをキレイにして
地球にも人にもやさしい
地域をつくる！

3



かつやま かずき

勝山 和樹 さん

ASGM絵本の会
副代表



金採掘にまつわる
問題を絵本で伝える！



3人のお話から、地域でできる気候変動アクションのヒントを見つけましょう！

基本プロフィール



西荻窪にあります！

名前：中川 碧

学年：東京女子大学3年

出身：愛知県田原市

所属：高円寺フードロスゼロ

好きな食べ物：家系ラーメン

これまでの歩み

～高校生 大学1年 大学2年 現在

愛知県田原市で
生まれ育つ



大学に合格・上京

高円寺フードロス
ゼロに加入

団体の中心メンバーとし
て団体の運営・ワーク
シヨップの企画を行う

高円寺フードロスゼロ

コロナ禍の2021年、高円寺百貨店と早稲田大学の学生チームが立ち上げたプロジェクトです。当初はお店の売れ残り情報をInstagramで発信。

今は子どもたち向けのワークショップを中心に活動しています。

「お店を知って、おいしく食べて、結果的にフードロスゼロへ」を合い言葉に、高円寺から活動しています。

ワークショップ

活動拠点とする高円寺で
定期的に小学生向けの
ワークショップを開催
毎回飲食店からの廃棄物を利用

SNS運用

Instagramを活用し
食品ロスに関わるサービスや問題
食品ロス削減への解決策を
投稿しています

高円寺
フードロスゼロ



高円寺百貨店 Presents

グリーンバード 杉並チーム

2026年 8月29日（土）

ユースを対象とした気候変動に関するワークショップ



登壇者紹介

おがわ ゆり
小川 友里



- ・神奈川県横浜市生まれ 東京都杉並区育ち
- ・現在、大学2年生
- ・グリーンバード 杉並チームの運営に高校3年時より、参加

グリーンバード(greenbird)とは？



- グリーンバードは2002年に原宿、表参道で数名の若者がゴミ拾いを始めたことから誕生した団体
- 現在、海外チーム含め、約70チームが各地で活動中
- 各地でのゴミ拾いの他にも海の環境問題や生き物をテーマにしたワークショップも開催

グリーンバードの***Mission, Vision & Mind***

Mission

ポイ捨てのない社会をつくる。

Vision

社会貢献のきっかけになる地域のつながりを生む

Mind

- ①ゴミ拾いをかっこよく。
- ②上を見よう。横を見よう。
- ③違うことを認め合おう。
- ④できる限りを忘れない。



グリーンバード杉並チーム

チーム活動について

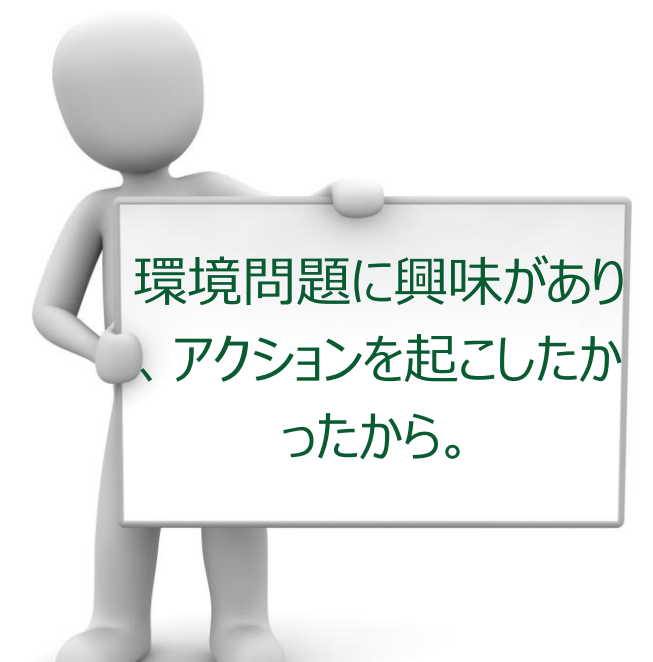
- ・2018年4月より、活動開始、2026年4月に8年目を迎える
- ・月に5回、高円寺、阿佐ヶ谷、荻窪、西荻窪駅周辺で複数のコースに分かれて、ゴミ拾いを行う

運営について

- ・運営メンバーは、中学生～35歳以下の若者
- ・運営メンバーの役割
 - ★参加者の軍手、ビブス、ゴミ拾い用のトングやゴミ袋などの道具を準備
 - ★ゴミ拾い中の参加者の誘導
 - ★道具の片付け



運営に参加した理由はさまざま！





コラボおそうじ おそうじ×〇〇

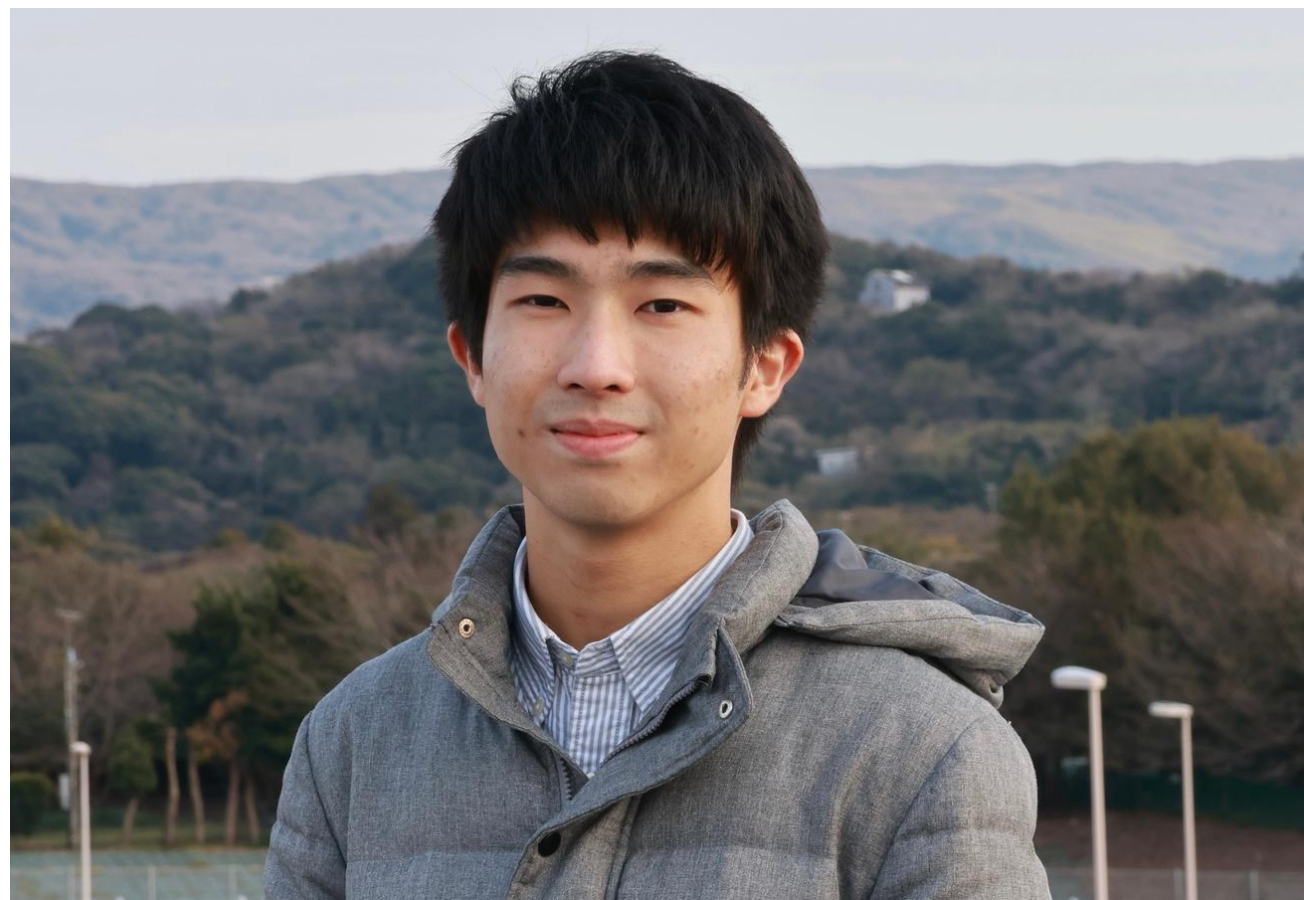
地元の学校とのコラボ、午年にちなんだ地元馬橋稲荷神社をおそうじをしながら巡るおそうじなど



体験を通じた環境教育

地元のフェスで古着を利用したエコバッグ作りやゴミの分別ゲームなどを実施

杉並チームのその他活動



名前：勝山和樹
学年：大学1年生

杉並生まれ、杉並育ち
#起業 #環境
#グローバルイシュー

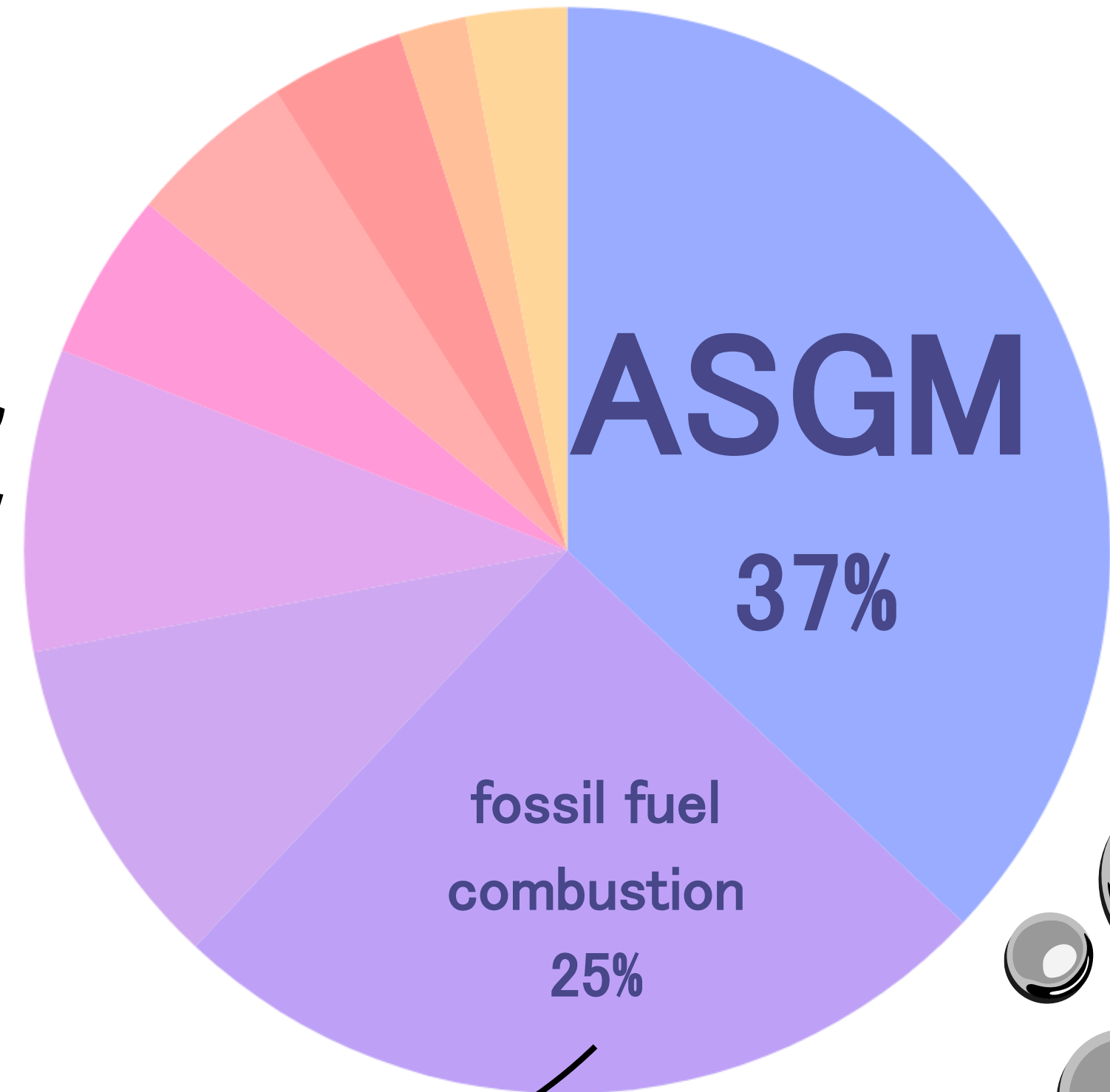


ASGM

零細及び小規模金採掘

ASGMって？

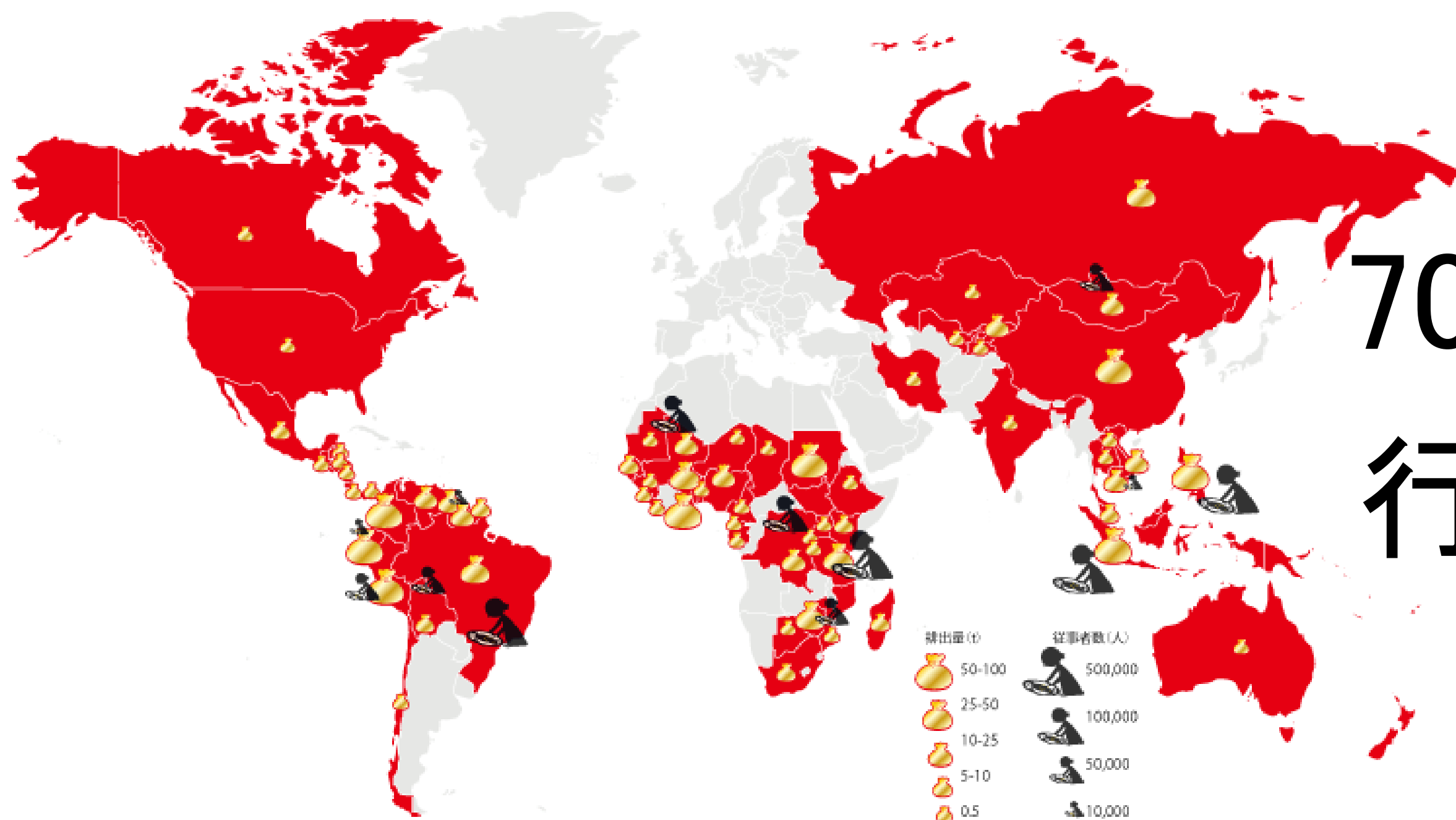
世界の水銀汚染 最大の原因



化学燃料燃焼



ASGMって？



70以上の国で
行われている

ASGMって？

世界の12-15%の
金の供給を担う



ASGM絵本の会って何



ASGMに関する社会問題について、絵本を通じて皆さんと一緒に考えるために活動している、大学生と、高校生による学生団体です！

どんな
中高生だったのか
気になります！

教えてください！



÷ 教えてください！

1

活動をはじめた
きっかけは何ですか？



2

ファーストアクションは何をして、
その時 どんな気持ちでしたか？



あなたのストーリーを聞かせてください！

活動を通じて

周囲の反応や変化

周りの人からの反応はどうでしたか？

また、どのように変化してきましたか？



どんな反応が
あったか



どのような
変化があったか



印象的だった
エピソード

活動を通して

成長したこと・ 良かったこと



この活動を通じて、
どんな変化や気づきがありましたか？



自分自身の
成長や変化



スキルや経験の
広がり



やりがいや
達成感を感じたこと



人とのつながりや
支えに気づいたこと

一緒に活動する仲間を増やすために



声をかける



SNSで発信する



つながりを
活かす

仲間や協力者を どうやって集めていますか？



教えてください！



どんな方法で
仲間や協力者を
集めていますか？



どのような工夫を
していますか？



うまくいったことや、
効果のあった方法は
ありますか？

未来をつくるのは、
あなたたち!

最後に…

ユース世代へ メッセージをお願いします!



これからの
みなさんへ



挑戦するみなさんに
伝えたいこと



未来のために、
いま伝えたいこと





ゲストスピーカーへの

質疑応答の時間です！

聞いてみたいこと、気になること、
どんなことでも大歓迎です！
積極的にご質問ください！



話してみよう！

チームでシェアタイム

どう思った？

印象に残ったことは？

もっと知りたい！
質問してみたい！

今日の話をふり返って、
チームのみんなで自由に意見を出し合ってみましょう！



どんな話が心に残った？



気になったこと・もっと知りたいことは？



大学生に聞いてみたいことは？

目安

1~2分

チームで話し合って、意見や質問を出し合ってみましょう！



脱炭素ロードマップについて

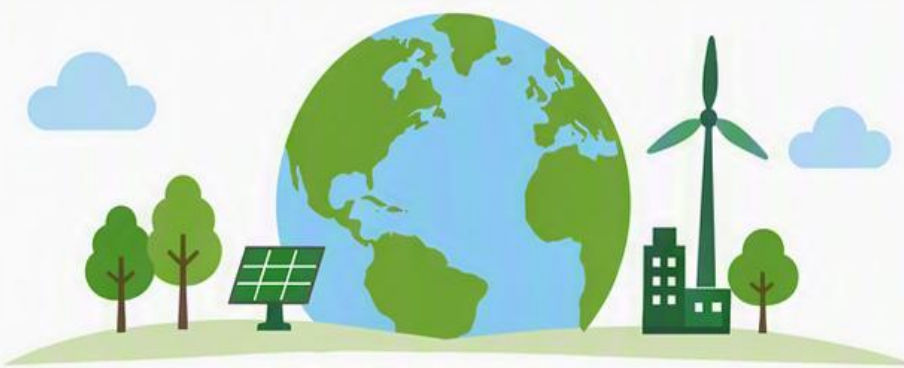
～ゼロカーボンシティ杉並の実現に向けて～

杉並区温暖化対策担当課長
重田 拓郎

杉並区の目標

杉並区は、2030年に温室効果ガスの排出量を半分にする「カーボンハーフ」、2050年に実質ゼロにする、「ゼロカーボンシティ」を目指しています。

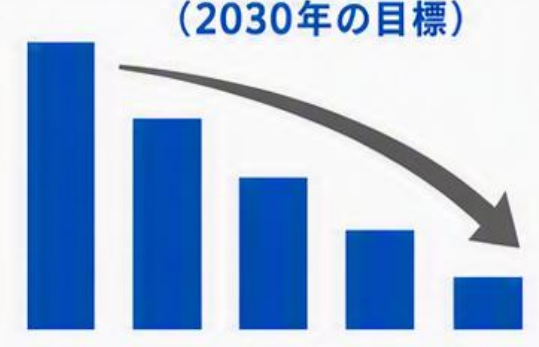
ゼロカーボンシティ宣言とは



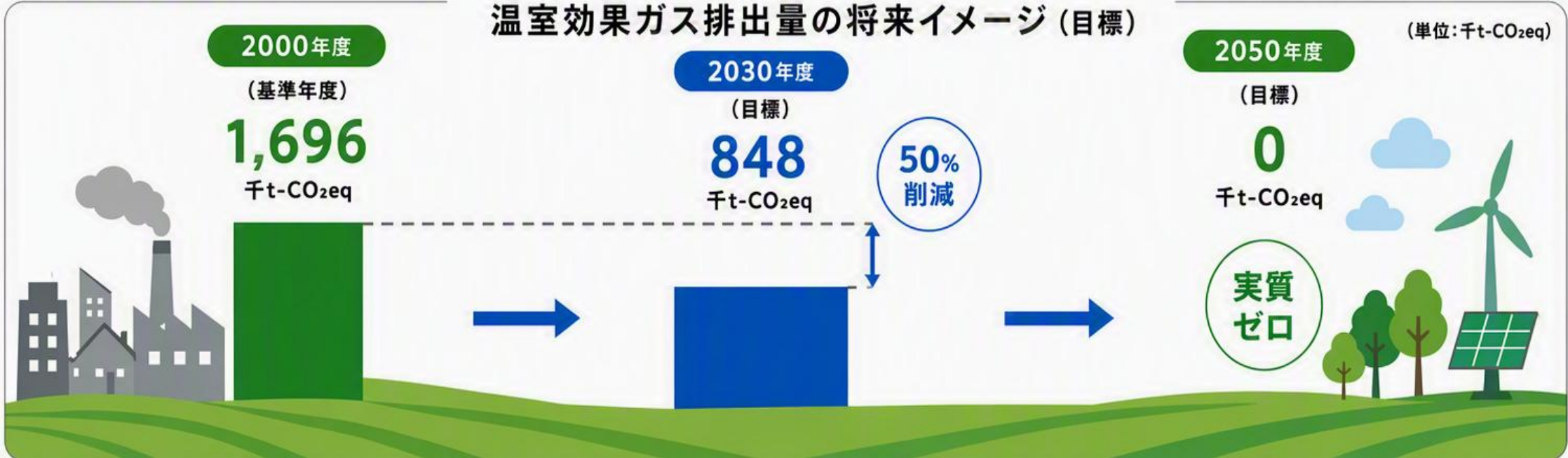
2050年までに
温室効果ガス排出量を実質ゼロにする
ことを目指す宣言

カーボンハーフとは

(2030年の目標)



2030年までに
温室効果ガス排出量を半分にする
ことを目指す目標



※生成AIで作成

杉並区は
2050年ゼロカーボンシティを
目指します

～杉並区ゼロカーボンシティ宣言～

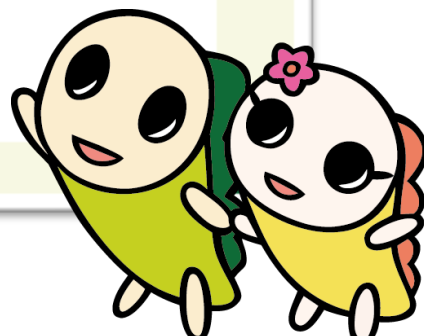
今、世界では、地球温暖化の影響により、干ばつや豪雨、台風などが強大化し、大規模な自然災害が発生しています。また、自然生態系の変化や猛暑による熱中症被害など、温暖化の脅威は決して私たちから遠い世界の話ではなく、一人一人の暮らしや命にかかわる身近な問題となっています。

杉並区は、これまで、再生可能エネルギーの活用や省エネ対策の推進を図るなど、地球温暖化防止に資する取り組みを進めてきました。また、自然災害等に対応するための防災、減災対策やみどりの保全など、区民の暮らしを守る取り組みを多面的に展開してきました。

一方で、温暖化は急速に進行しており、今後も自然災害の更なる頻発化、激甚化が危惧されています。こうした事態は、もはや「気候変動」ではなく、「気候危機」とも言える事態になっており、これまで以上の取り組みが求められる喫緊の課題となっています。

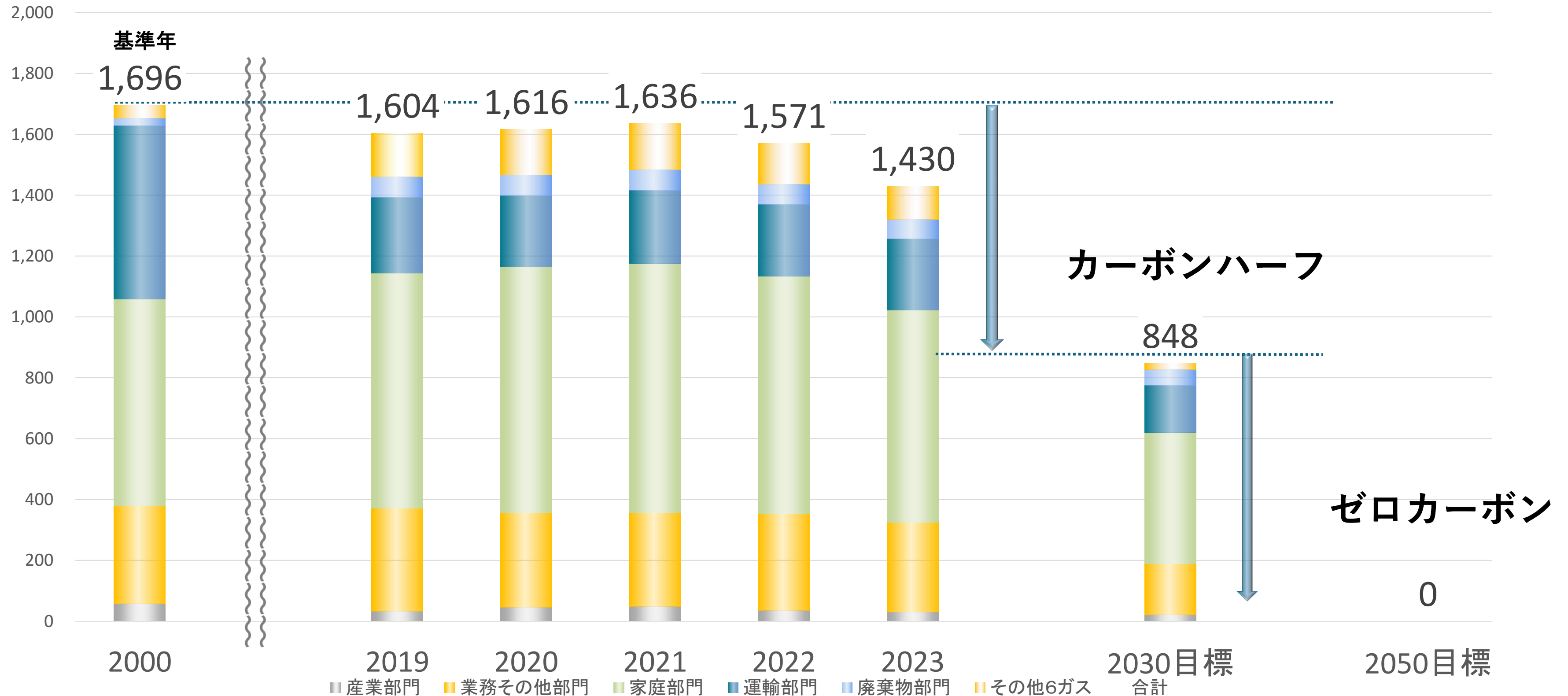
そこで、杉並区は、令和32年（2050年）までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「2050年ゼロカーボンシティ」を目指すことをここに表明し、区民や事業者の皆様とともに脱炭素社会の実現に向けた取り組みを強力に進めます。

温暖化の進行を食い止め、良質な住宅都市として発展してきた杉並区
の環境を将来世代に引き継いでいくため、全力で取り組んでいきます。



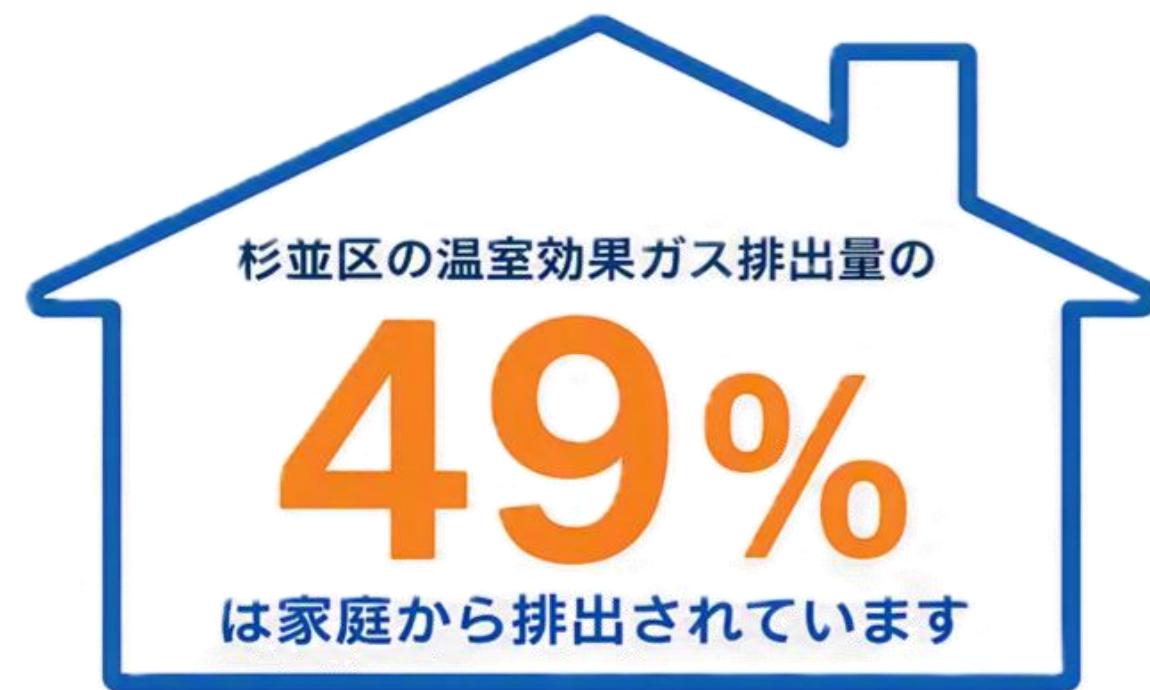
杉並区の温室効果ガス排出量はどれくらい？

区の排出量は、太陽光発電の利用が広がるなどして少しずつ減っていますが、目標達成のためには、さらに取組を進めていく必要があります。

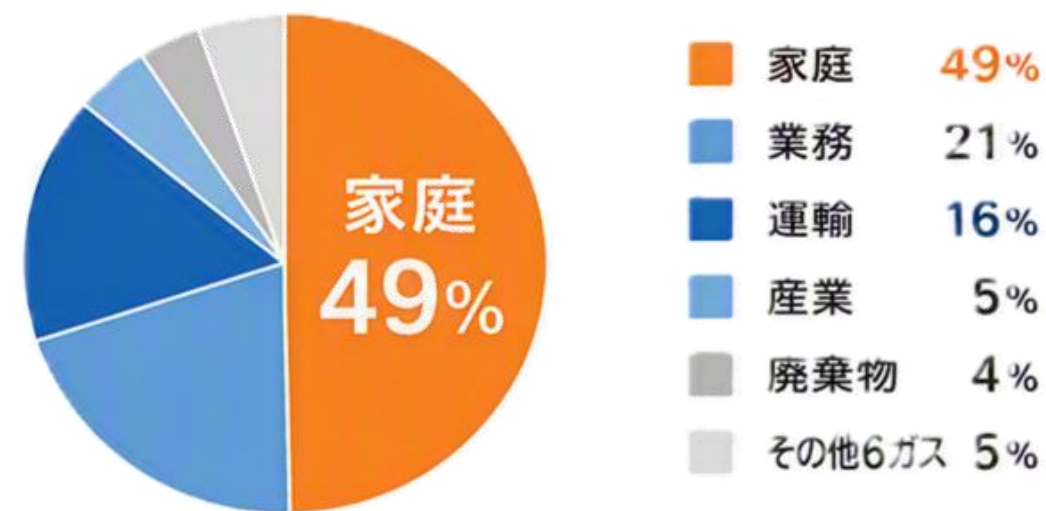


実は家庭がカギ！！！！

温室効果ガスを減らすカギは、毎日のエネルギーの使い方にあります。
目標の達成には、行政だけでなく、区民のみなさん一人ひとりの協力が欠かせません。



部門別の温室効果ガス排出量（2023年度）



※四捨五入のため、合計が100%とならない場合があります。
出典：オール東京62市区町村共同事業 みどり東京・温暖化防止プロジェクト



実は家庭がカギ！！！！



① 家庭部門が大きな割合を占めている

杉並区の温室効果ガス排出量の
約半分（**49%**）は家庭部門から排出されています。



② 現在の取組だけでは目標に届かない

現在の取組のままでは、
2030年度のカーボンハーフ達成に届きません。



③ 目標達成までの道筋を示すため

「何を目指し、どう進めるか」を示すために、
ロードマップを作成しています。

ロードマップにはどんな内容が書かれる予定？



1

なぜ脱炭素に取り組むの？

地球温暖化が暮らしに与える影響と、杉並区が目指す2030年・2050年の目標



2

杉並区のCO₂は、どこから出ている？

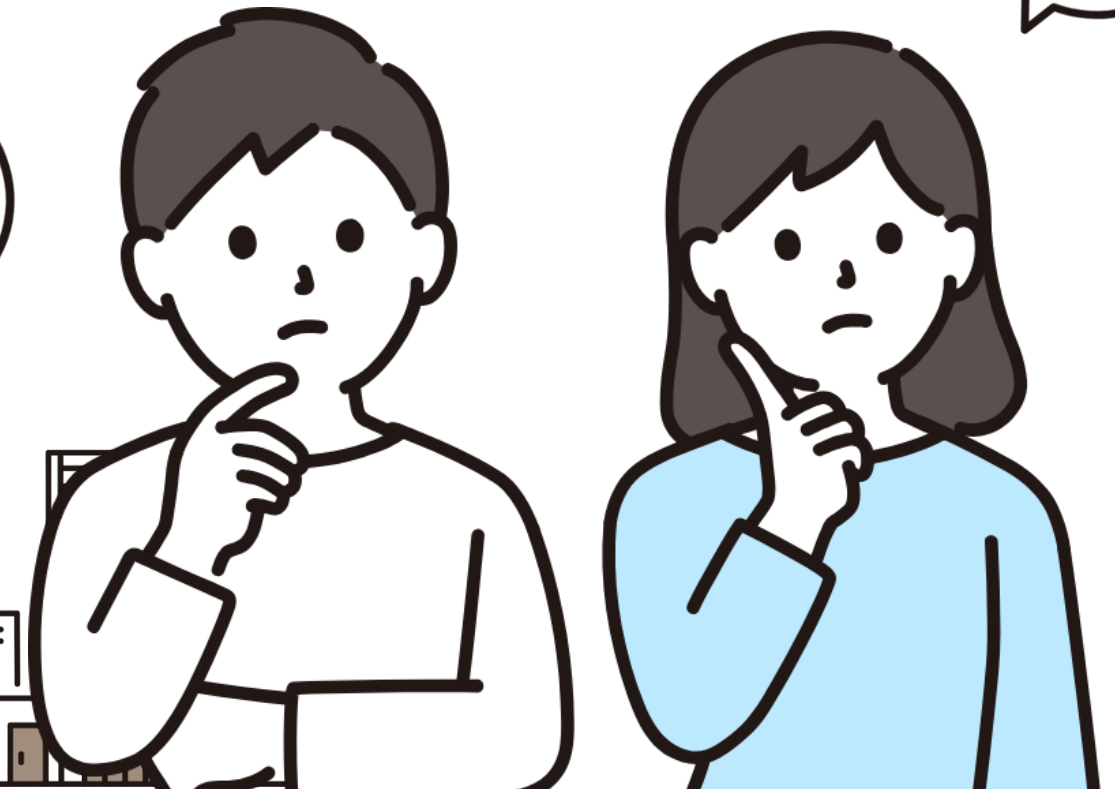
区全体のCO₂の約半分は家庭から。エアコンや、お風呂など、暮らしの中のCO₂について紹介



3

あと、どれくらい減らす必要がある？

2030年度の目標までに必要なCO₂の削減量



ロードマップにはどんな内容が書かれる予定？



4 家庭では、何ができる？

電気やガスが無駄なく使うことや、太陽光発電を取り入れることなど、
家庭でできるCO₂削減の取組

5 杉並区は、どんな取組をしている？

太陽光発電や省エネ設備の導入を支援したり、食品ロスを減らしたりするなど、
さまざまな取組を紹介

6 未来の暮らしはどう変わる？

屋根だけでなく壁や窓にも使える太陽電池など、未来を変える技術を紹介

なぜ脱炭素が必要なのか、杉並区の現状や目標、
そして毎日の暮らしの中でできることをわかりやすく紹介します。



意見を聞かせてください。

令和8年8月29日

Team Earth Heroすぎなみ ～みんなで取り組む気候変動アクション～

本日ご紹介した「脱炭素ロードマップ」を、より多くの若い世代のみなさんに届けるため、アンケートへのご協力をお願いします。

みなさんが「読んでみたい」と思う内容や発信方法について、ご意見をお聞かせください。

Q1 ロードマップにどんな内容があったら読んでみたいと思いますか。(複数回答可)

- | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|
| ☐ 自分でもすぐできること | ☐ お金の節約につながること |
| ☐ 学校や家庭でできること | ☐ 杉並区の未来の姿 |
| ☐ 地球温暖化の現状 | ☐ 最新の技術や取組 |
| ☐ クイズやイラスト | |
| ☐ その他 () | |

Q2 あなたはどのような方法ならロードマップを見てみようと思いますか。(複数回答可)

- | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|
| ☐ LINE | ☐ 地域イベント |
| ☐ X | ☐ ポスター |
| ☐ YouTube | ☐ チラシ |
| ☐ 区のホームページ | |
| ☐ その他 () | |

Q3 中高生や大学生にロードマップを知ってもらうために、杉並区はどのような工夫をするとよいと思いますか。(自由記述)

Q4 どのようなロードマップなら、友だちや家族にも紹介したいと思いますか。(自由記述)

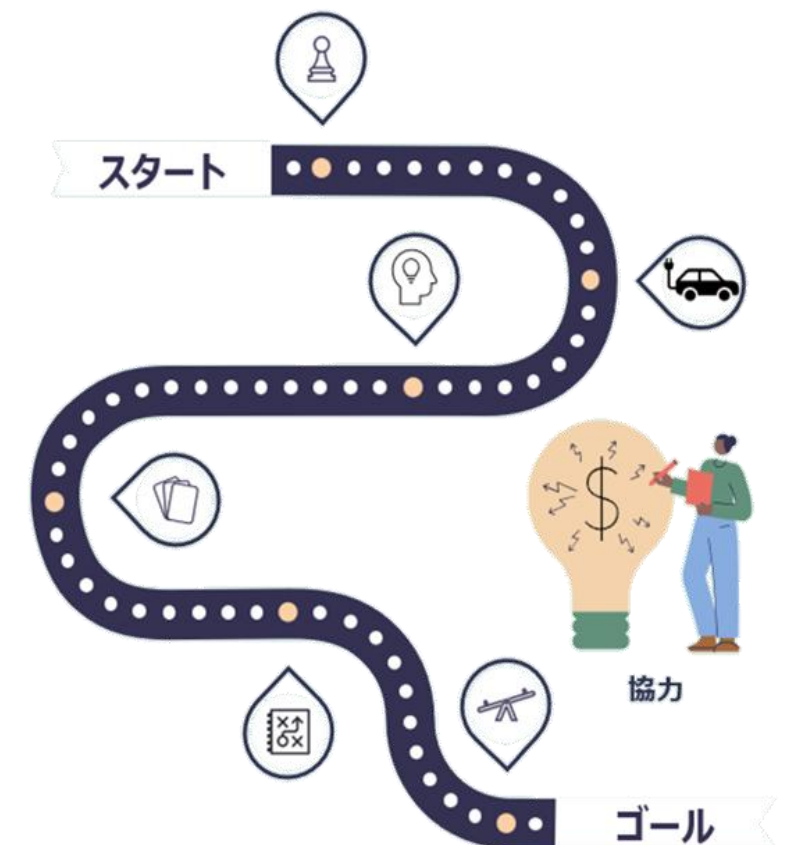
(例：イラストが多い、短くて読みやすい、自分にもできる取組が載っている など)



・「ロードマップをユース世代の皆さんに読んでもらうにはどうしたら良いと思うか」
グループで話し合ってください。(2分程度)

・その後、話し合った内容をもとにアンケートを記入してください。

・皆さんのご意見を、
参考にさせていただきます。



10分間の

休憩を取りたいと思います。

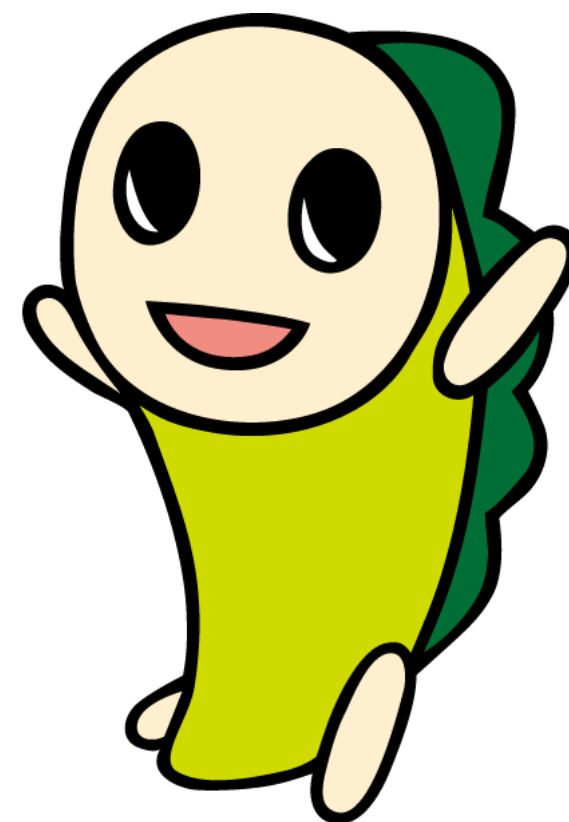
..... 15:25 から

再開します 

しばらくお待ちください。



グループワーク スタート



グループワークの進め方



「気候変動に強い杉並をつくるために、学校や地域でできること」と
「みんなが参加したくなる仕組みやプロジェクト」を考えよう！



STEP 1

DAY2で話し合った内容をもとに**テーマ**を1つに決めよう

例

暑さ

洪水

緑

生きもの



STEP 2

学校や地域で**できること**を考えよう

気候変動に強い杉並にするために、学校でできること・
地域でできることをたくさん出してみよう！
小さなことでもOK！



STEP 3

みんなが参加したくなる**仕組みやプロジェクト**を考えよう

STEP2で出たアイデアをヒントに、
私たちが提案する「〇〇プロジェクト」を考えよう！





STEP 1

私たちの班のテーマ (DAY2で話し合った内容をもとに1つにチェックしよう)

- ☐ 暑さ ☐ 洪水・治水 ☐ 緑 ☐ 生きもの ☐ その他 ()

STEP 2

このテーマについて、学校や地域でできることを考えよう！
付箋をたくさん出そう



STEP 3

気候変動に強い杉並にするために、みんなが参加したくなる仕組みやプロジェクトを考えよう！

① STEP②で出たアイデアから
「一番広げたいもの」を選ぼう

② そのアイデアを「もっと多くの人が参加する活動」にするには？

③ 協力してくれそうな人や場所は？

誰に届けたい？

なぜ参加したくなる？



班で選んだアイデア



私たちが提案する

「〇〇プロジェクト」

プロジェクト



学校や地域でできることを考えよう!

今は実現できるかより、アイデアをたくさん出そう!

① 困りごとをなくす



不便・危険をなくすには?

② よいものを増やす



もっと増やしたいものは?

③ 楽しいことと組み合わせる



ゲーム・アート・食と
組み合わせたら?

④ 学校生活と組み合わせる



授業・部活・文化祭で
できない?

⑤ 場所を変える



教室・公園・商店街・川なら?

⑥ 人を変える



小学生や高齢者のためなら?

⑦ 大きく・小さくする



1日だけなら? 杉並区全体なら?

⑧ 夢のアイデアを考える



制限がなかったら何をしたい?



- ✓ できる・できないは、あとで考えればOK!
- ✓ 似たアイデア・夢のようなアイデアも大歓迎
- ✓ まずはチームで**10個以上**を目指そう!



みんなが参加したくなる仕組みやプロジェクト

7つのヒントから考えてみよう!

① 楽しい・やってみたい



ゲーム・スポーツ・アート・食など

② 簡単・短時間でできる



5分からでも参加できる?

③ 自分にも関係がある



生活や身近な困りごとにつなげる

④ 参加すると得する



学び・交流・特典・活動証明など

⑤ 成果が見える



人数や変化が見える化する

⑥ 誰かと一緒にできる



友達・学校・地域・企業・行政

⑦ 続けたいくなる



定期開催・ポイント・後輩へ引き継ぐ

誰に参加してほしい?

どうしたら最初の
一歩が簡単になる?

まず小さく試すなら
何から始める?



発表タイム!

各班前に出てきて発表します



1班2分以内

発表内容

- 1 私たちのテーマ
- 2 学校や地域でできること
- 3 私たちが提案する「〇〇プロジェクト」

- ・誰に届けたい?
- ・何をする?
- ・なぜ参加したくなる?
- ・誰と協力する? など





修了証の授与

閉会あいさつ

杉並区環境部長
森 令子